

## キヤノン、エプソンプリンターとプリンターキャリブレーションツールの対応について

キヤノン、エプソン (Colorio シリーズ) インクジェットプリンター (ドライバー) と、Mac OS X 10.5 以上 (キヤノン) 、10.6 以上 (エプソン) の組み合わせで、カラーマネージメントツールによるプリンターキャリブレーションを行う際、下記の点に注意してください。

当社では下記2種類のプリントに関して検証を行いました。

- ・キヤノンプリンター PRO-9000 Mark II および PRO-9500 Mark II
- ・キヤノンプリンタードライバー IJ Printer Driver Version 7.17.0 (Update : 2009.3.24)

Mac OS X 10.5 よりカラーマネージメント機能に変更があり、2重変換を防止するため、色補正機能のあるアプリケーションからプリントされた場合 自動的にドライバー補正がOFFになります。

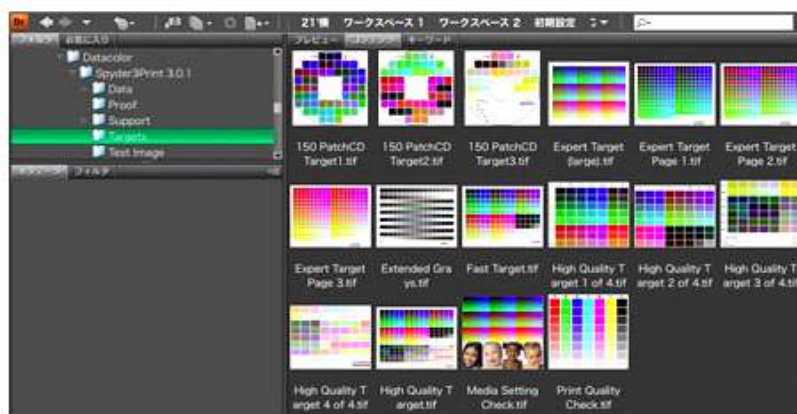
この機能に対応していないアプリケーションから直接プリントをするとマッチングがおかしくなり、プリント結果が大幅に異なる場合があります (ただしプリンターの製造時期やドライバーのバージョン等で設定が異なります) 。

アプリケーションごとに用意されているパッチデータから、測色に必要なパッチを、Adobe Photoshop CS (2以降) で開きプリントします。ColorMunkiはターゲットの出力が不可能なため、この対応策は使えません。また、i1 Profiler では、プロファイルの保存後にターゲット出力が可能です (手順キャプチャーは現在制作中) 。

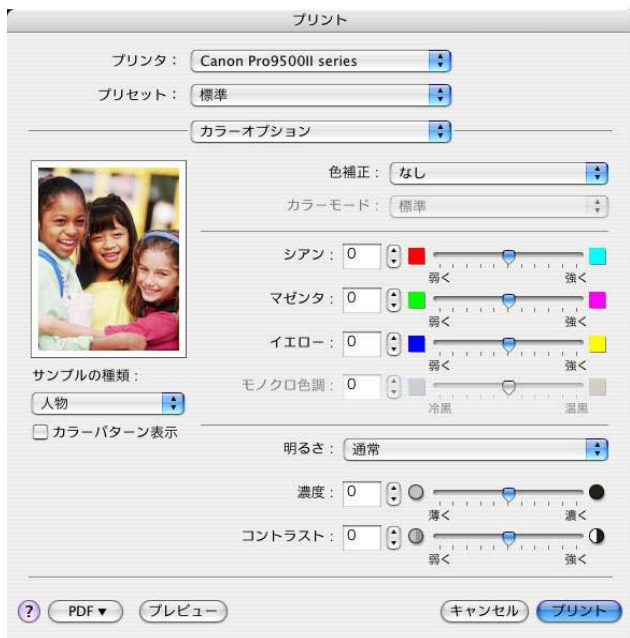
i1Matchの場合。アプリケーションフォルダー > Eye-One Match3 > TestCharts > Printer



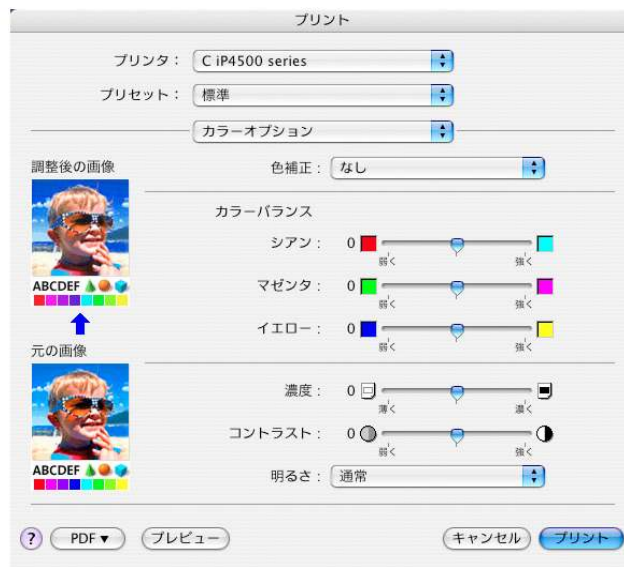
Spyder Print SRの場合。アプリケーションフォルダー > Datacolor > Spyder3Print3.0.1 > Target







古いプリンタードライバー画面



OS X 10.4 でのプリンター画面

その他の部分は全て「0」でプリントをします。

※キヤノンドライバーのキャプチャー画像でご説明しています。エプソンドライバーでは、用語等が異なる部分があります。

※現状上記の「Photoshop から色補正なしのパッチ出力をする」以外の対応策としては、「エプソン PX-5V など不具合の報告されていないプリンターを導入する」「Mac OS X 10.4 (エプソンでは 10.5) +仕様変更以前のプリンタードライバーを使用する」しかありません。

※この不具合に関しまして、当社からも、プリンターメーカーおよび、カラーマネージメントツール輸入元各社へ状況を連絡の上、対応を確認しましたが、Mac OS の仕様である以上、解決方法がありません。

※キヤノン、エプソン Colorio シリーズ以外のプリンターや、Windows 上のすべての組み合わせでは、同様の不具合は発生しておりません。

※当社では、ここに記載以上の情報や解決方法の提供および、Photoshop からのパッチ出力のサポートはできませんのでご了承ください。

※文章と画像の権利は、株式会社ナショナル・フォートが所有します。



東京  
原宿 **ナショナル・フォート**  
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前6-13-11 NPビル  
TEL. 03-3486-7761 FAX. 03-3797-6337  
<http://www.nationalphoto.co.jp>